

※陳述書は2部作成して裁判所へご提出ください。記載しきれないときは、適宜別紙をご使用ください。

事件番号 令和 年 ( ) 第 号

# 陳 述 書

令和 年 月 日

金沢地方裁判所 (□ 支部) 御中

第三債務者

TEL — —

以下のとおり陳述する。

(該当する□に✓印をつけ、数字を記入する方法により以下1～3にお答えください。)

- 1 差押命令正本記載の債務者を雇用していますか、又は同人は御社の役員ですか。  
 全く雇用したことがない、又は役員となっていない (以下ご記入不要です。)  
 現在雇用している、又は現在役員である。

→現在支給している給料(通勤手当を除く)等及び賞与の額(それぞれ所定の税金及び社会保険料を控除した手取金額)は以下のとおりです。

給料 月額約 \_\_\_\_\_ 円  役員報酬 月額約 \_\_\_\_\_ 円

賞与 ( ) 月期 約 \_\_\_\_\_ 円

( ) 月期 約 \_\_\_\_\_ 円

- 過去に雇用したことがある、又は役員となっていたことがある。

(退職年月日 平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)

→差押命令正本受領後に支払うべき給料等が、

ない (以下ご記入不要です)。

ある。⇒給料(通勤手当を除く)等及び賞与の額(それぞれ所定の税金及び社会保険料を控除した手取金額)は以下のとおりです。

給料 約 \_\_\_\_\_ 円  賞与 約 \_\_\_\_\_ 円

退職金 約 \_\_\_\_\_ 円  役員報酬、役員退職慰労金 約 \_\_\_\_\_ 円

- 2 差し押さえられた金額を債権者に

支払う。  支払わない。(理由: \_\_\_\_\_ )

- 3 本件債務者の給料等に対する他の差押え (税務署や市役所等からの差押えも含む。ただし、取下、取消、解除のあったものについては記載不要) 又は仮差押えが

ない。  ある (その内容を下記の表に記載してください)。

税務署・裁判所等 事件番号	債権者の住所・氏名	(仮) 差押命令の送達 年月日	(仮) 差押の金額

陳述欄 (上記以外に陳述したいことがあるときは、下記の欄にご記入ください。)
